

ほんの
いばし
10

今回は

(技術・工学)

『工場見学 東海北陸』(5092) 昭文社

学校から行く社会科見学での楽しみは、最後にもらえるおみやげだったなと思出す今日この頃。実は学校でなくても、個人で見学できるところもあるんです。食品工場や飲料工場、製造・産業施設が掲載されているので、興味のあるところに出かけてみては？



図書館の本は0から9の数字を使って分類されているよ。詳しくは「シカクニト！」第1回(ごちゃっと4号)を見てね。

技術・工学のなかま：技術・工学(500)、建設工学・土木工学(510)、建築学(520)、機械工学・原子力工学(530)、電気工学・電子工学(540)、海洋工学・船舶工学・兵器(550)、金属工学・鉱山工学(560)、化学工業(570)、製造工業(580)、家政学・生活科学(590)

『建築バカボン』(52)

岡村泰之／著 理論社

将来、自分で家を持つようになったときは、犬を飼える庭がほしいなあとか、料理が好きだから大きなアイランドキッチンがないとイヤ！なんてこだわりを持っている人もいるかもね。豊かな住まいの空間というものはその数だけあって、一つとして同じじゃない。その人に合った家をゼロから創り出す建築家の仕事を見てみよう。

『はじめてのキッチン』(596)

小林ケンタロウ／著 文化出版局

料理研究者として有名な著者による初心者向けの料理本。料理はおうちの人まかせという人も、これを見れば簡単に作れるはず。たまには家族の食事を作って、みんなを驚かせちゃおう！

他にも、話題になっている原子力発電の本や、女の子に人気の高い美容・手芸の本も「5」の仲間に入ります。

次回は「6：産業」をご紹介します！

－ 編集後記 －

- 「笑えばいいと思うよ」某アニメの名ゼリフが座右の銘な今日この頃。(夜)
- えっそれは相手に向けてなの？自分に向けてなの？(夜) さんいろいろだじょうぶ？(弓)
- なんだかんだといっってはみても、やっぱり彼女はほしいよなあ。(生)
- 「初恋っていつだった」って聞かれたら、いつでも「今だよ」って答えようと思っています。(mt)
- そういえば、高校のとき文化祭の企画や準備を一緒にしてた子のことを好きになったことがあったな...懐かしいっす(む)
- 今号の特集いかがでしたか？好きな子に贈るプレゼントにも「5」の仲間の本は役立ちますよ！(忍)

ごちゃっと

ティーンズ広報紙 第17号

2011年9月1日発行

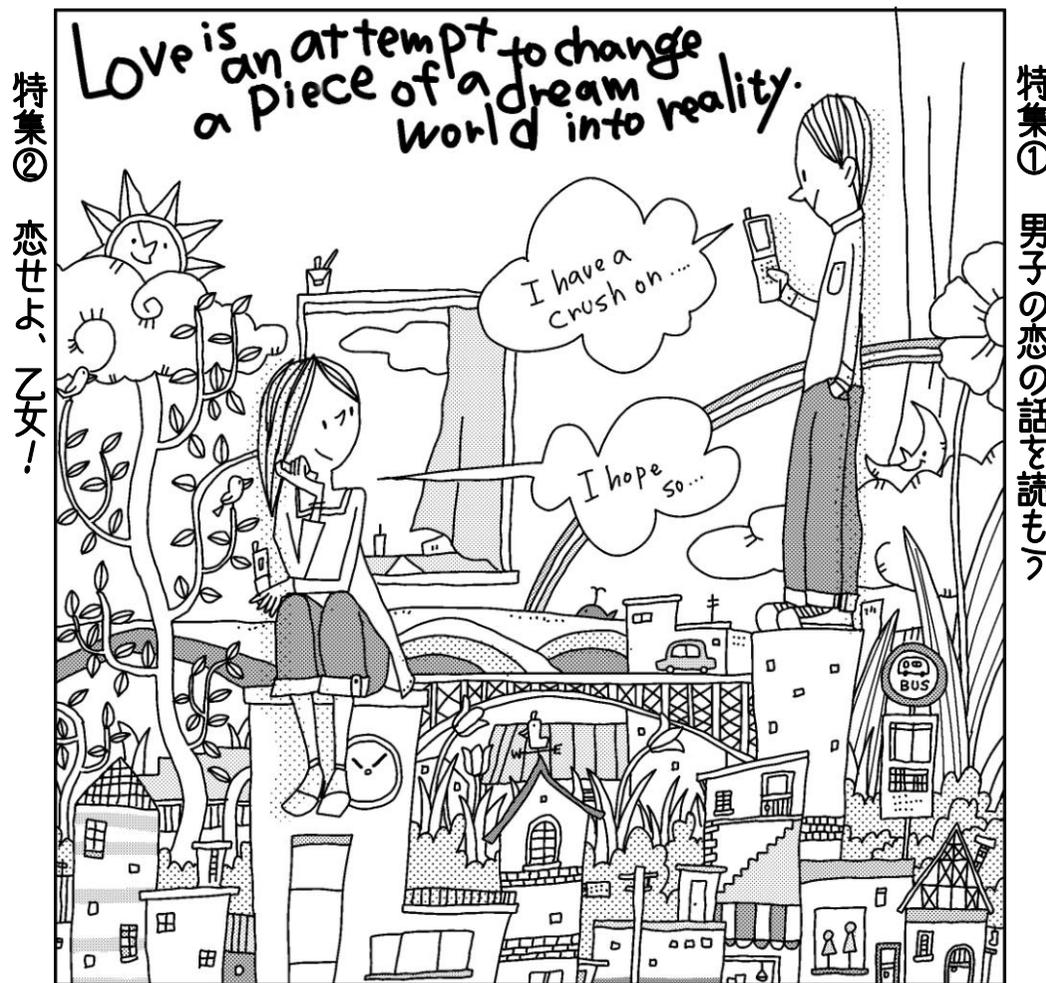
発行：名古屋市鶴舞中央図書館

Tel 052-741-9811

Fax 052-733-6337

<http://www.library.city.nagoya.jp/>

～読書でふくらむ子どもの夢～



男子の恋の話を読もう

なかなかうまくいかない十代男子の恋。時には恋愛小説でも読んで、自分を勇気付けたり、安心したり、反省したりしてみてもいいだろう。そう、悩んでいるのは君だけじゃないのだ！

全力の恋 トリツカレ男 いいしんじ / 著 新潮社



そいつのあだ名はトリツカレ男。いつもトリツカレたように何かに夢中になっている。例えばオペラ、三段跳び、探偵コミック、サングラス集め、つなわたりなど。興味は定期的に変わるけど、いつもその世界で超一流になるまでとこんやろ。そんな男が、今度はあの娘にトリツカレたっていうんだから大変だ。



恋はタイミング? 恋愛写真 市川拓司 / 著 小学館

片想いに関して、僕は百戦錬磨の専門家だ。成就する恋だけが恋じゃない。どうせかなぬ恋なら、ただひたすら大切に温めるのも悪くないと思っていた。そんな僕に好意を寄せてくれる女の子が現われてしまった。



年よの女性



キスまでの距離 (おいしいコーヒーのいれ方シリーズ)

村山由佳 / 著 集英社

親達の仕事の都合により、高校3年の僕、いとこのかれん(新米高校教師、22歳)とその弟(中3)はある日突然、向こう3年間の共同生活を始めることになった。数年ぶりに再会したかれんは、予想外にきれいな女性になっていて...



プリズムの夏 関口尚 / 著 集英社

映画館で見かける受付の美しい女性。話しかけてもいつもつれない態度のあの女だけど、なんとかして近づきたい。しかし、高校生の僕には想像もできない、彼女には彼女の事情があったのだ。

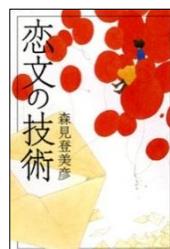


必季なのは愛と勇気! 電車男 中野独人 / 著 新潮社

電車内で乱暴者から助けたことをきっかけに、出会った男女の男は筋金入りのオタクだったが、なんとか彼女を人生初のデートに誘いたい。でも、誘い方も、どこへ行ったらいいかも、わからない男はワラにもすがる思いでネット上の掲示板に助けを求めた。



男子なんてどうせ... 恋女の技術 森見登美彦 / 著 ポプラ社



大学院生、守田一郎はあこがれの伊吹さんのハートを射止めるような、傑作ラブレターを書く技術を磨くため、かつての友人たちに大量の手紙を送りつける生活を送っている。文通の技術は上達しつつあるが、伊吹さんへの純粋な恋心とは全く別の次元で、最近おっぴいというものが気になって仕方がない。恋とおっぴいとの間で揺れ動く男心のほんとうを、今日も手紙にしたためる。



実話 ふたりのしるし 山口正善 / 著 サンクチュアリ・パブリッシング

「好きだからこそ、付き合うことはできないよ」初デートの最後、そう言って彼女は姿を消した。彼女には相手のことを思うあまり、言い出せない秘密があった。ネット上に公開された日記をもとに出版された本当にあった恋の話。



別にモチなくたって... 間宮兄弟 江國香織 / 著 小学館



間宮兄弟は二人ぐらしの仲いい男兄弟。いい人なのは間違いないんだけど、なぜか決定的にモチない。そんな二人が同時に恋をした。なんだか今回はいつもと違う気がする。兄弟は力を合わせて奮闘するも結果は、今度も? 今度こそ?

恋せよ、乙女!

女子視点のコイバナ集めました。

◎乙女心は不変です!



◎ココロはゆれる

『蛇と水と梔子の花』(コバルト文庫)足塚綱/著 集英社

妖猫の姉妹の末っ子、六姫は大好きな三江姉様を奪われてなるものかと、縁談を破談にするため大奮闘。ところが縁談相手である白比佐は、六姫のイジワルに怒るどころか、とてもやさしくて…。しっかりものの長姉、一妃の縁談話「白猫は翼の下で素直になる」も収録。



『白い月の丘で』(カドカワ銀のさじシリーズ)

濱野京子/[著] 角川書店

強国アインズに滅ぼされたトール国の王子で、ひそかに生きのびた幼なじみのハジュンが、10年ぶりにマーリィの元に戻ってきた。一方、笛の名手であるマーリィのもとに通ってくるアインズの青年貴族カリオル。国を滅ぼされた憎しみと、自分の笛を愛でてくれるうれしさがなくなった複雑な気持ちを抱いていたマーリィだが、彼は実はアインズの王子だった。



『荒野』桜庭一樹/著 文芸春秋

山野内荒野、12歳。中学の入学式の朝、危機を救ってくれた少年、悠也がクラスメイトとわかって喜んだものの、彼が荒野を見る目はなぜか冷たい。そんな時、恋愛小説家の父親の再婚相手が悠也の母親だとわかり…。恋ってどんなもの? おろおろするばかりの荒野だけど、恋のしっぽをつかまえて。それは少しずつ、自分のものになっていく。



著者、桜庭一樹さんは直木賞の受賞者。受賞後の第1作目がこの『荒野』なんだけど、実はこの作品は最初、ファミ通文庫(エンターブレイン)で発表されているのです!ファミ通文庫の第1部・第2部に書き下ろしの第3部を加えたものが、この『荒野』。読み比べてみるのもおもしろいかも?

『泣いちゃいそうだよ』(青い鳥文庫)

小林深雪/作 講談社

凜が気になるサッカー部の広瀬くん。中2のクラス替えて同じクラスになれてうれしい!けど、不安になったり悲しくなったりすることも多くって…。高校編も(小学校編も!)出ている人気シリーズの1巻目。人気はだてじゃない、思わず共感しちゃうエピソードがいっぱいです。



著者、小林深雪さんは「至上最強の恋愛」シリーズや「女の子の〇〇〇」シリーズ(講談社X文庫)など、20年以上前から恋する女の子の気持ちを書き続けています。昔の作品も、今でも借りていかれる人気もの。恋する女の子の気持ちは、昔も今もかわらないんだねー。

斎王を降り、神の社から俗世に戻る事になった娟子。日常になじめず、恋などできぬとひっそりと暮らしている。そんな静かな暮らしの中の楽しみは、弟のように思ってきた俊房の訪問。ところが訪問のあと、決まって嫌がらせがおこるようになり…(朝顔斎王)。

織姫の7つの異称:たなばたの七姫になぞらえて語る、かつての時代の少女たちの恋物語。

『七姫幻想』森谷明子/著 双葉社



◎たよりにしたいときもある

『「占い脳」でかしく生きる』

鏡リュウジ/著 河出書房新社

気になるあの人のこと、わかるといいなって期待したり、全然当たらない!信じない!だったり。でもそもそも、占ってどんなもの?ふりまされるのではなく、知ること、占いとうまくつきあっていけるといいよね!



恋の三社めぐり

城山八幡宮(千種区城山町)、高牟神社(千種区今池)、晴明神社(千種区清明山)。この三社にはそれぞれ恋にまつわる言い伝えがあり、スタンプラリーが行われています。台紙にスタンプをあつめて、恋愛運上昇のお守りにするんだって!

◎時には恐怖・・・

『死国』(角川文庫)

坂東真砂子/著 角川書店

四国八十八ヶ所の霊場を死者の年の数だけ逆に巡ると、死者がよみがえるという。15歳でこの世を去った莎代里は、ある目的をもった母親の執念でよみがえることになる。そして莎代里自身が望んでいたこととは…。



新しく入った本

『あの日、ブルームーンに。』 宮下恵菜／著 ポプラ社
友だちのいない中三の結愛は、廊下でぶつかったのをきっかけに、金髪のイケメン・蒼井瞬に恋をする。ベタベタな設定だけど一味違う、カワイイふりしてオトナな物語。(生)



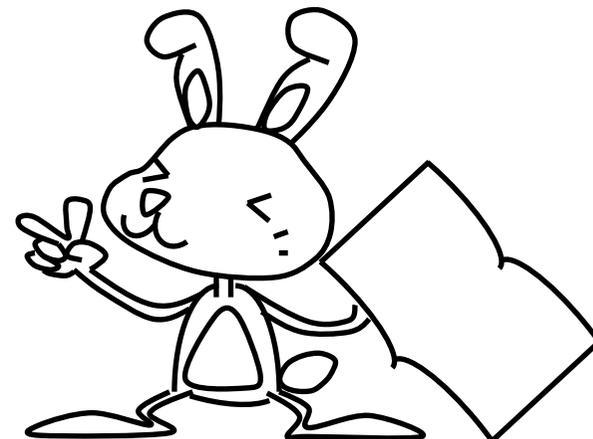
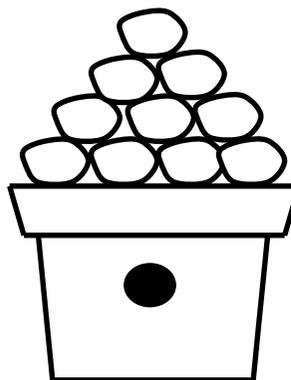
『カエルの歌姫』 如月かずさ／著 講談社
骨ばった手に、薄く生えた毛。
かわいさとはかけ離れた外見だけど、声だけなら理想の自分ていられる。
そんなぼくが学校の覆面アイドルになることに…！(夜)

『くじけな』 柊野浩一／著 文芸春秋
好意からだっていうのはわかるけど、聞きたくない言葉ってあるよね。今やろうと思っていたのに、早くしろなんて言うからやる気失せちゃったよもう、みたいな。こんな風に言ってもらえるなら、もうちょっとがんばれる気がする 140字の詩、39編。(mt)



『ネットやって良いこと悪いこと』 佐藤佳弘／著 源
パソコンやケータイから様々な人とつながったり情報を得たり、インターネットは楽しいね。でも広い世界につながっている分、今までは考えられなかったような問題になることもある。どんなことに注意が必要なのかを知っておこう。(弓)

『キラキラスタイルになれるコツ みんなのあこがれ!』
ピチレモン編集部／編 学研パブリッシング
中学生なら誰だって、かわいくなりたい、キラキラしたい! 着こなしたテクにダイエット、ちょっとメイクも気になるところ。オシャレのAtoZをしっかりおさえて、自分らしいスタイルを見つけよう☆(生)



『奪われた真名』 九条菜月／著 中央公論新社
ある男に真名を奪われ、人の姿に身をやつすことになった元・神の春蘭。真名を取り戻すため王都・華安にやってきた春蘭は、犯人の弟である鄭仲望と出会う。一方、都では良家の子女が妖によって殺されるという事件が立て続けに起きていた。(忍)

『こんなに厳しい!世界の校則』
二宮皓／監修 メディアファクトリー
—雪合戦をしてはならない—
と、こんな具合に、世界各国の学校の実際にある校則が紹介されています。校則を通して、それぞれの国の事情が見えてきてなかなか内容の深い本なんです。(む)

